

※これは、「中城村観光振興計画(素案)」〔本編〕の概要版です。

中城村観光振興計画 (素案)

〔概要版〕



皆様のご意見をお待ちしています。

ご意見は、別紙の「意見提出様式」にご記入の上、提出して下さい。

平成30年2月

中 城 村

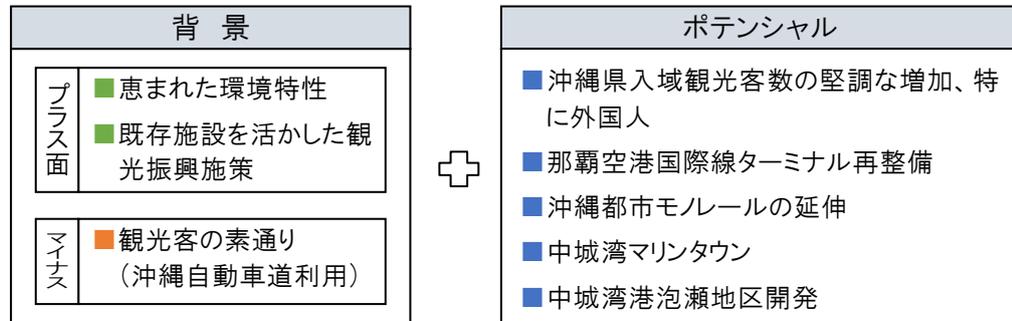
目 次

◆中城村観光振興計画策定の趣旨・位置付け・計画期間	1
◎趣旨、位置づけ、計画期間	1
◎策定委員会・検討会(ワークショップ)の開催概要	2
I. 中城村の観光を取り巻く現状	3
◎中城村の観光を取り巻く環境【外部環境】	3
◎中城村における観光の現状【内部環境】	4
・住民アンケート結果概要	5
・中学生アンケート結果概要	6
・観光客アンケート結果概要	7
II. 中城村の観光振興の課題	8
III. 中城村の観光振興の基本的な方向性	9
◎これからの中城村の観光(目標像(案))	9
◎基本方針(案)	9
◎基本施策の体系(案)	10

中城村観光振興計画策定の趣旨・位置付け・計画期間

中城村観光振興計画策定の趣旨

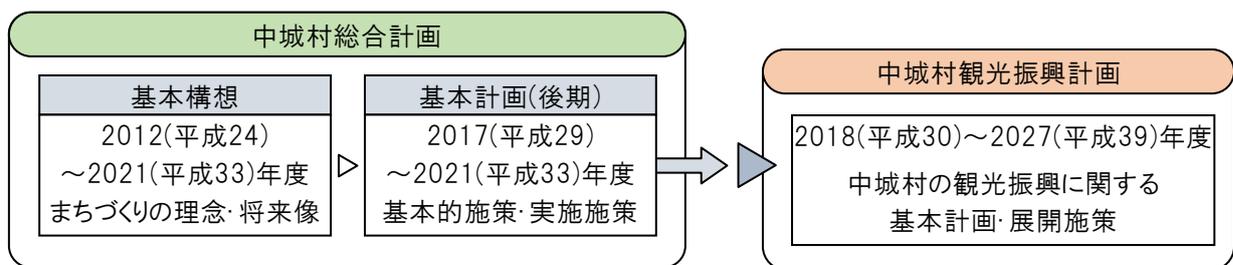
- ◆ 魅力あるまちづくりを推進するため、中城村における観光の現状・課題を踏まえ、観光振興の方向性を明らかにし、実効性のある具体的施策を掲げた観光戦略となる「中城村観光振興計画」を策定します。



- ⇒
- 中城村では、世界遺産中城城跡を中心に人々の暮らし、歴史、自然が形成され守られてきました。
 - これらの地域資源を掘り起し、魅力を高めて活用する取り組みを継続し、中城村ならではの観光として育て、現在の通過型観光から滞在型観光への転換を図るなど、魅力あるまちづくりを推進するため、中城村における観光の現状と課題を踏まえて観光振興の方向性を明らかにし、実効性のある具体的施策を掲げた観光戦略となる「中城村観光振興計画」を策定します。

位置付け

- ◆ 本計画は、上位計画となる「中城村第四次総合計画(後期基本計画:2017(平成29)年3月)」における観光関連施策の個別計画と位置付け、国、沖縄県、中城村の関連計画等を踏まえて策定します。



計画期間

- ◆ 本計画は、2018(平成30)年度から2027(平成39)年度までの10年間を計画期間とします。
- ◆ 観光を取り巻く環境の変化、各種計画の改定状況を踏まえ、5年後の2022(平成34)年度に見直しについて検討します。

2015 (H27)	2017 (H29)	2019 (H31)	2021 (H33)	2023 (H35)	2025 (H37)	2027 (H39)
	新たな観光立国推進基本計					
沖縄県観光振興基本計画(第5次)						
	中城村第四次総合計画(後期基本					
	中城村観光振興計画					

策定委員会・検討会(ワークショップ)の開催概要

- ◆有識者参画の策定委員会と庁内職員による検討会で審議を行い、観光振興計画を策定しています。

策定委員会開催概要

〔開催日〕

- ◇第1回策定委員会：平成29年11月9日(木) 16:00～18:00
- ◇第2回策定委員会：平成30年1月26日(金) 13:00～15:00

〔議事等〕

- ◇第1回
 - ①計画策定の趣旨、位置づけ、計画期間、計画策定の進め方、まとめ方(案)、スケジュールについて
 - ②中城村の観光の現状と課題について
 - ③住民・中学生・観光客アンケート調査の方法と調査票(案)について
- ◇第2回
 - ①アンケート結果概要について
 - ②中城村観光振興計画(素案)について

検討会(ワークショップ)開催概要

〔開催日〕

- ◇第1回検討会：平成29年11月28日(火) 16:00～18:00
- ◇第2回検討会：平成29年12月27日(水) 15:00～17:00

〔議事等〕

- ◇第1回
 - ①中城村の観光資源の再発見・発掘(おすすりめ、自慢など)
 - ②中城村の観光のいい所・改善すべき所(現状と課題、強み・弱み)
- ◇第2回
 - ①「中城村の観光のあり方」、「重点的な取り組み」の考え方に関する意見交換
 - ②「基本施策の体系」と「記載内容のイメージ」に関する意見交換

I 中城村の観光を取り巻く現状

中城村の観光を取り巻く環境【外部環境(国・沖縄県の動向)】

国の観光施策・観光動向

- ◎世界が訪れたい日本を目指し、国全体を挙げて観光立国を推進しています。
- ◎観光は、わが国の成長戦略と地方創生の柱とし、大きな目標を掲げています。(右表)
- ◎年間訪日外国人旅行者数は増加傾向で、4年連続過去最高を更新しました。(右図)
- ◎日本人国内延べ旅行者数は若干増加。日帰りと宿泊旅行の割合はほぼ半数です。
- ◎個人旅行の増加。国民の価値観が変化し、旅行目的も多様化しています。
- ◎高度情報化社会の到来。個人による情報発信が急速に増加しています。

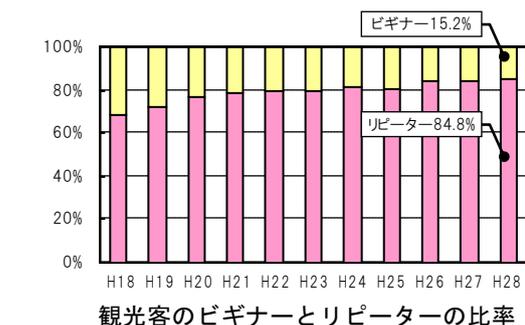
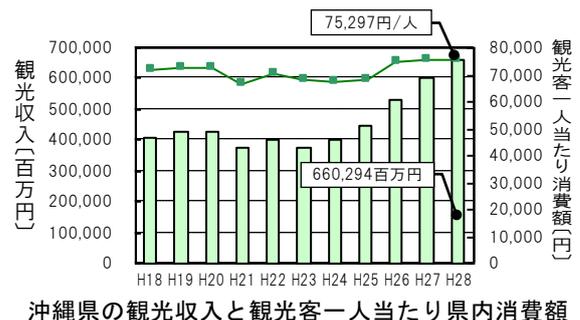
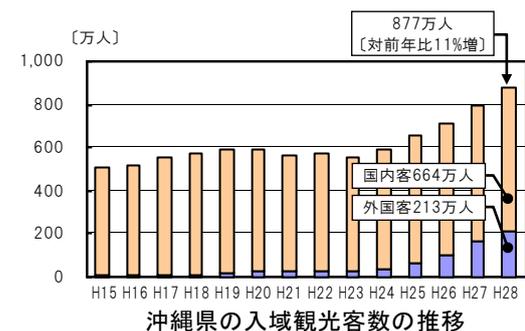
表「明日の日本を支える観光ビジョン」における目標

指標	2020 (平成32)年	2030 (平成42)年
訪日外国人旅行者数	4,000万人	6,000万人
訪日外国人旅行消費額	8兆円	15兆円
地方部での外国人延宿泊数	7,000万人泊	1億3,000万人泊
外国人リピーター数	2,400万人	3,600万人
日本人国内旅行消費額	21兆円	22兆円



沖縄県の観光施策・観光動向

- ◎“世界水準の観光リゾート地”の実現に向けて、観光施策を展開しています。
- ◎毎年の数値目標とその達成に向け、「観光振興基本計画」、「ビジットおきなわ計画」等の具体的な行動計画を策定しています。
- ◎「沖縄21世紀ビジョン基本計画」での中部圏域の基本方針は、“多様な地域資源”や“産業基盤を活用した地域づくり”です。
- ◎入域観光客数は増加傾向で、2016(平成28)年度には過去最高を更新しました。(右図)
- ◎観光収入、観光客一人当たり県内消費額ともに、過去最高を更新しました。(右図)
- ◎沖縄県のリピーター率は、8割を超えて推移しています。(右図)
- ◎中城村近隣では、人の流れが変化するさまざまな開発計画が進められています。(下図)



中城村における観光の現状【内部環境】

①中城城跡に見守られた歴史のむら

- 最も広く知られ、国指定文化財の史跡、世界遺産にも登録されている中城城跡があります。頂上に登ると眼下に広がる集落と青い海が一望できる沖縄有数の景勝地です。
- 中城城跡と首里城を結ぶ「ハンタ道」は石畳で再現され、今でも歴史を物語っています。

②自然豊かなむら〔海、朝日・星空、緑地、農地など〕

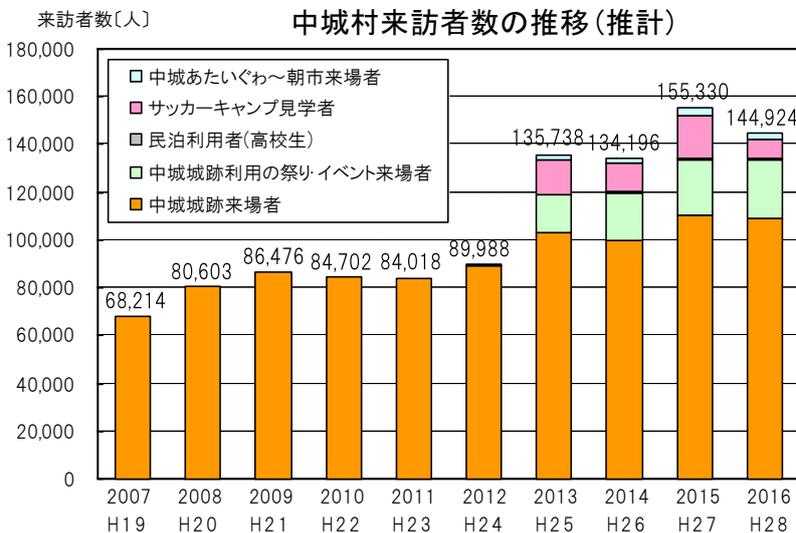
- 東海岸一面に広がる海の資源、平坦地の農地、平坦地と台地を繋ぐ斜面林など、狭い村域に多様な自然が詰め込まれています。

③農業・水産物のむら、魅力ある食

- さとうきび、花き(きく)を中心に、野菜類(島ニンジン、島ダイコン、トマト等)、マンゴー、バナナ等の栽培、採卵鶏や養豚の畜産業も行われる、県内有数の農業都市です。
- 海と空を眺めながら食べるランチ、古民家で食べる沖縄そば、田芋を使った手作り菓子、県外にも知られるポーク、モンドセレクション最高金賞を連続受賞しているもろみ酢など、食も魅力的です。

④立地条件が良好(東海岸に位置し、那覇空港から車で約30分の好立地にあります。)

- 本島中南部都市圏の中央に位置し、東海岸への交通の要衝という良好な立地条件にあります。
- 隣接市町村では「大型クルーズ船寄港」、「大型MICE施設整備」、「モノレールの延伸」などが計画されており、今後、本村にも多くの観光客の流入が期待されます。



来訪者は増加しています。

- ◆さまざまなイベントの開催、プロサッカーキャンプの誘致、高校生の民泊の受け入れなどにより、来訪者は増加しています。
- ◆2016(平成28)年度の来訪者数は、中城城跡だけで13万4千人、その他の来訪者データあるものを加えると14万5千人と推計されます。

多くの地域資源を有しています。



住民アンケート結果概要

観光に対する意識、観光への期待等の把握を目的としてアンケートを実施しました。

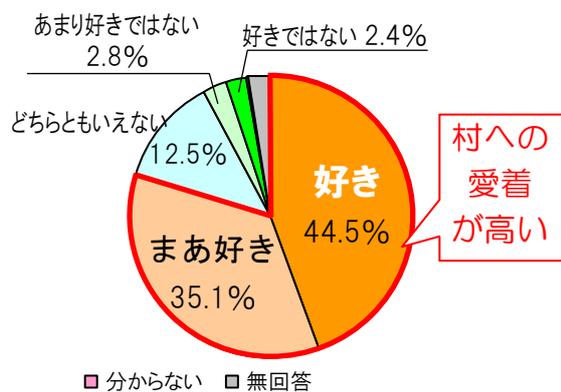
■調査対象者：村内の全世帯7,940世帯(平成29年10月末現在)

■回収数：710通(回収率8.9%)

※統計上、信頼度95%の結果が得られる367通を上回る回答が得られました。

■実施日：2017(平成29)年12月

中城村が好きですか？



中城村の自慢は？

- 1位 歴史的・文化的な史跡 (中城城跡や拝所など)
- 2位 中城村の風景 (海や農村などが見渡せる風景)
- 3位…公園(中城公園や吉の浦公園など)
- 4位…朝日や夜の星空
- 5位…護佐丸の歴史 (上位5位)

歴史、自然が村の自慢

中城村の観光振興で取り組むべきことは？



【6位以下】

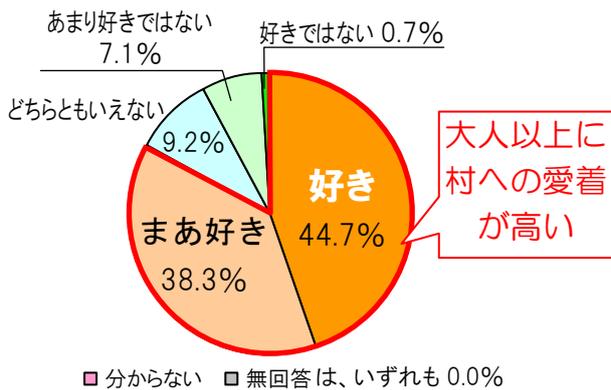
- ⑥中城村のブランド形成・イメージ形成:20.8%
- ⑦宿泊施設の誘致:19.7%
- ⑧近隣市町村との連携、琉球大学との連携:18.9%
- ⑨子供たちへ中城村の文化を継承する:18.7%
- ⑩プロスポーツキャンプ、スポーツ大会の誘致:17.7%
- ⑪観光地としてのインフラ整備:16.3%
- ⑫今あるまつりの保全・継承・活用:15.5%
- ⑬村民による中城村の魅力探し:14.1%
- ⑭情報誌、マスコミ、SNSなどの情報発信・PR:13.8%
- ⑮観光モデルルート・まちあるきの設定:12.3%
- ⑯新しいイベントの誘致:11.7%
- ⑰映画やドラマなどのロケ誘致:11.1% 等

中学生アンケート結果概要

将来の中城村を担う子供たちの考えの把握を目的としアンケートを実施しました。

- 調査対象者：中城中学校の2年生141名
- 回収数：141通(回収率100.0%)
- 実施日：2017(平成29)年12月

中城村が好きですか？

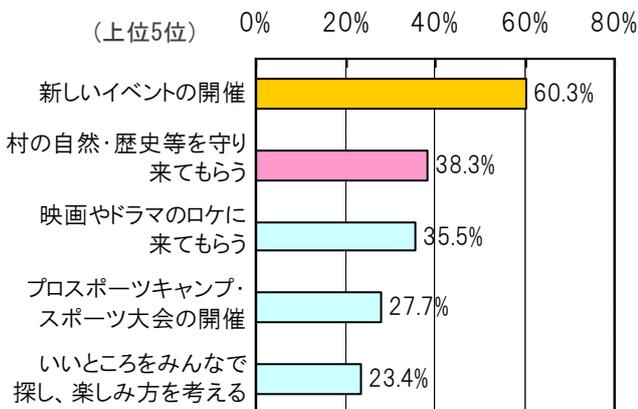


中城村の自慢は？

- 1位 歴史的・文化的な史跡 (中城城跡や拝所など)
- 2位 まつりや伝統行事など
- 3位…中城村内で開催されるイベント
- 4位…海や農村などが見渡せる風景
- 5位…朝日や夜の星空 (上位5位)

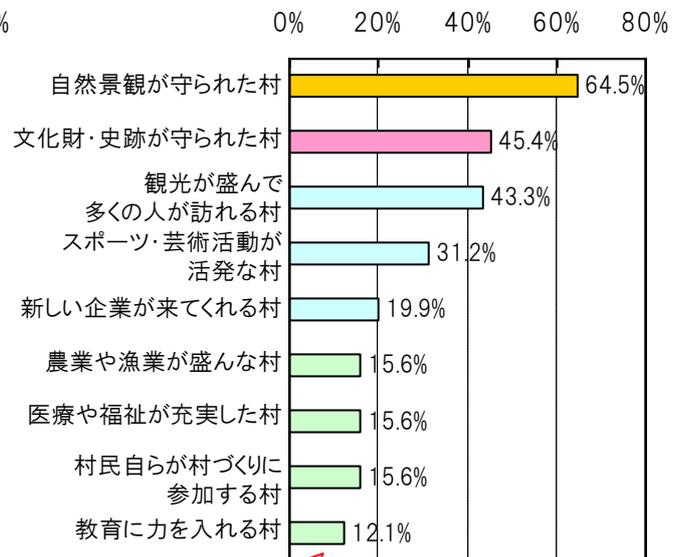
歴史、まつり・イベント、風景が自慢

中城村の観光振興で取り組むべきことは？



新しいイベントの開催、村の自然・歴史等の保全、映画やドラマのロケ誘致、プロスポーツキャンプ・スポーツ大会の開催、いいところをみんなで探し楽しみ方を考えるが上位

将来どんな村になっていたらよいだろう？



美しい自然や景観が守られた村、文化財や史跡が守られた村、観光が盛んで人が多く訪れる村、スポーツ・芸術活動が活発な村が上位

【6位以下】

- ⑥ 特産品やお土産の開発：22.7%
- ⑦ 宿泊施設の誘致：18.4%
- ⑧ 直売所や道の駅などの施設整備：17.7% 等

観光客アンケート結果概要

中城村の認知度、来訪経験、満足度、行動、中城村の観光に望むこと等の把握を目的として、観光客アンケートを実施しました。

■調査対象者：WEB調査会社の登録者(日本在住の20歳以上男女)

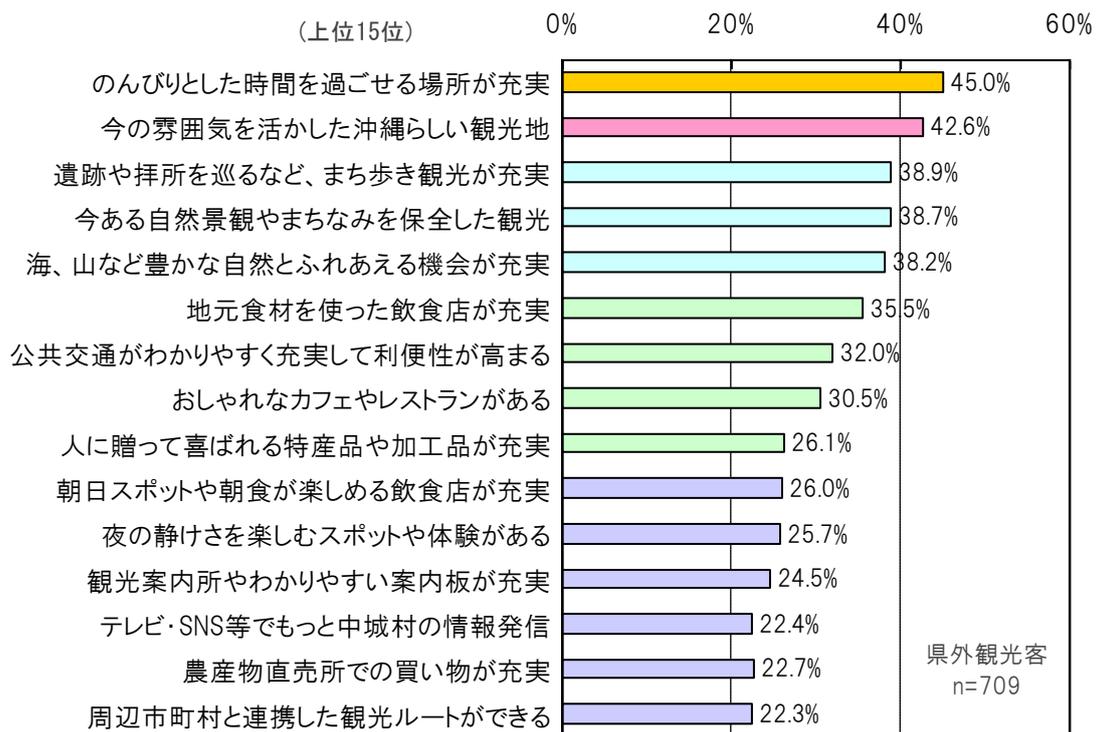
- ① 県外観光客で中城村来訪経験者(沖縄県在住以外の全国)
- ② 県外観光客で中城村来訪未経験者(沖縄県在住以外の全国)
- ③ 県内在住の中城村来訪経験者

■回収数：

- ・ 県外観光客で中城村来訪経験者 : 315件
- ・ 県外観光客で中城村来訪未経験者 : 394件 県外観光客小計 : 709件
- ・ 県内在住の中城村来訪経験者 : 367件 合計 : 1,076件

■実施日：2017(平成29)年12月

観光客のニーズは？ 【中城村でどんな観光ができればよいですか？】



県外観光客のニーズは、「のんびり」、「沖縄らしさ」、「今の自然やまちなみ」、「自然や暮らしとのふれあい(まちあるき)」などをキーワードとした取り組みやまちなみであることが伺えます。

Ⅱ 中城村の観光振興の課題

◆中城村の観光振興の課題と課題解決の視点を整理しました。



Ⅲ 中城村の観光振興の基本的な方向性

これからの中城村の観光(目標像(案))

”自分たちが楽しむ地域づくりで、来訪した観光客に元気を与えます”

観光のニーズが現地の「日常」とふれあうことにあることから、地域づくりがキーワードになります。まずは、自分たちの地域の魅力に気づき、楽しんで元気な地域づくりに取り組みます。元気で楽しいところに観光客はやってきます。訪れた観光客に元気や楽しさを感じてもらいます。

これまでの中城村の観光

- イベント誘致等で来訪者が増加
 - 中城村≒中城城跡のイメージ形成
- 《一方で・・・》
- ▲ 中城城跡だけ、他への波及がない
 - ▲ 情報が少ない、楽しみ方がわからない

これからの中城村の観光

- ◆ 第1ステップとして、自分たちが楽しみ、賑わいのある地域づくりに取り組みます
- ◆ 次のステップで、交流人口を増やす取り組み(「知ってもらおう」、「来てもらおう」と観光産業の素地づくり(「ファンになってもらおう」)に取り組みます

【観光客のニーズ】

- ◎ 近年の観光は、現地の「日常」にニーズが移ってきています。その土地に住んでいる人が普段やっていることに興味を持ち、面白いと感じ、それを体験することが自分の日常に変化と豊かさをもたらすものとして捉えられています。
- ◎ 中城村でも、このような「日常」においてさまざまな所で楽しみや賑わいをつくり出し、その楽しみや賑わいに来訪者が気づき、興味を持って、行ってみたいと思うような地域づくりに取り組んでいくことが望まれます。

基本方針(案) ～目標像(案)の実現に向けて取り組むべき施策の方向性～

- ◆ 中城村の地域特性や観光の現状と課題を踏まえて、目標像(案)の実現に向けた4つの基本方針を以下のとおり設定します。

官民協働による賑わいづくり
《自分たちが楽しむ地域づくりのために》

既存の取り組みを守りながら、新しいコトに取り組むことで、中城村で楽しめることの底上げを図り、来訪者に選ばれる観光まちづくりを推進します。

観光プロモーションの充実
《知ってもらうために》

中城村の強みとなる地域資源の魅力を重点的に高めていき、“中城村ブランドの確立”を図ります。

美しく魅力ある交流のまちづくり
《来てもらうために》

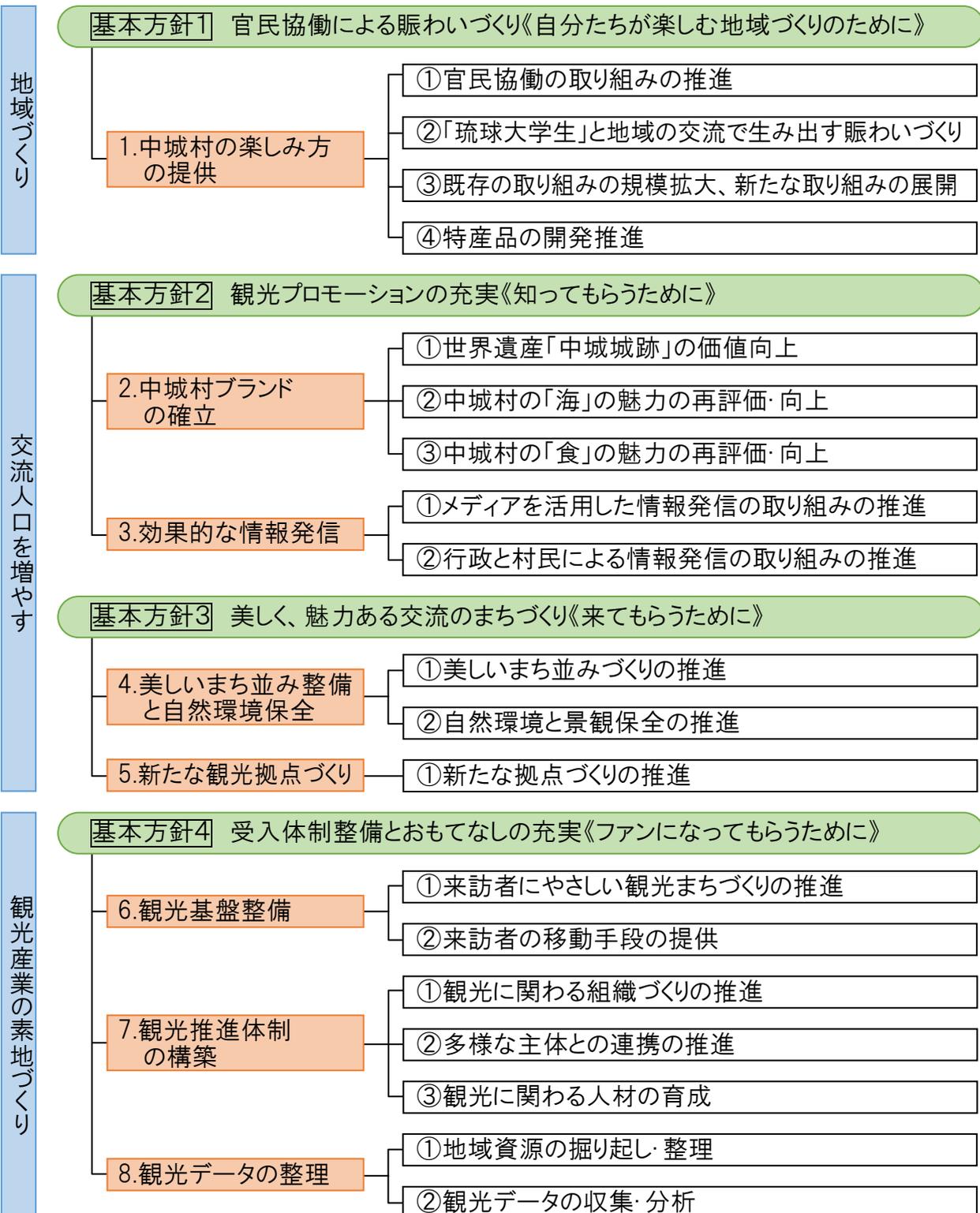
中城村の豊かな自然と美しい景観の保全・創出に取組み、雰囲気あるまち並みや環境を整備することで、村民にとっても来訪者にとっても魅力あるまちづくりを推進します。

受入体制整備とおもてなしの充実
《ファンになってもらうために》

来訪者が何度も訪れたい村を目指し、観光案内機能の充実や外国人観光客に対応した整備など、来訪者の満足度向上につながる受入環境の整備を推進します。

基本施策の体系(案)

- ◆基本方針を具体化するため、下記の体系で基本施策を展開し、中城村の観光振興を推進します。
- ◆**施策の内容は、本編p75～80をご覧ください。**



【お問い合わせ】

中城村役場 企業立地・観光推進課

〒901-2493 中城村字当間176番地

Tel : 098-895-2131、Fax : 098-895-3048

E-mail : kigyounakagusuku@vill.nakagusuku.lg.jp